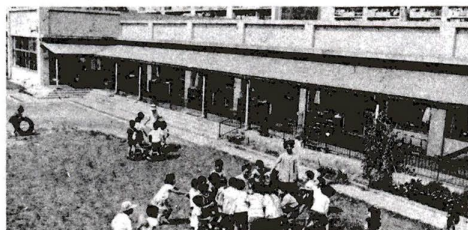


— 予算・心身障害者特集 —

足立区のお知らせ

足立区千住一丁目50
☎ (882) 1111
編集・発行/足立区役所

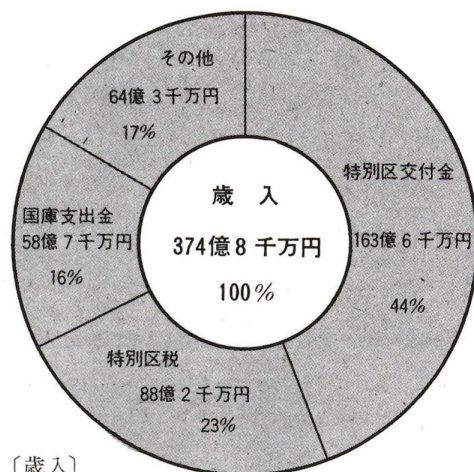
調和のとれた住みよい足立のために



「調和のとれた住みよい足立区」建設のための、昭和49年度足立区予算が決定されました。予算総額は7月現在 438億 3,346万円(補正予算第1号まで)で、前年度同期にくらべ30.6%増加しています。この予算は、「健康なまちづくり」、「青少年の健全育成」、「社会福祉の充実」など住みよい足立区の建設に役立てるために使われます。この予算の内訳は一般会計 374億 8,365万円、国民健康保険特別会計60億 4,931万円、用地特別会計 3億50万円です。

予算総額438億3,346万円

一般会計



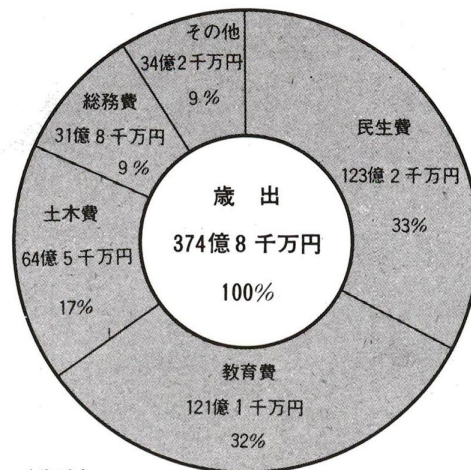
〔歳入〕

■特別区交付金……………163億6,248万円
東京都と23区および23区相互間の財政上のバランスをはかり、東京都全体で一定の水準を保つために、都から交付されるお金です。

■特別区税……………88億2,141万円
特別区民税(70億1,540万円)、軽自動車税(8,825万円)、特別区たばこ消費税(10億5,637万円)、電気ガス税(6億6,139万円)の収入を合わせたものをいいます。特に、たばこ消費税は区内の売上本数が基準になります。たばこ

は区内で買うようにしてください。

■国庫支出金……………58億6,698万円
これは国が使い道を決めて、地方公共団体に負担金、補助金、委託金という名目で支出しているお金です。そのうちおもなものは、養護老人ホーム費、保育所費、生活保護費などの民生費負担金(53億 9,440万円)、学校給食扶助費などの教育費補助金(3億 9,113万円)です。



〔歳出〕

〔住みよい生活環境をめざして〕

区民が健康で明るい生活をおくるためには、何よりも生活環境が整備されていなければなりません。区ではう

るおいのある安全で快適な街づくりを行なうため、本年度も、次のような諸施策を推し進めております。

道路の整備に16億 8,925万円、公園新設改良に3億 3,232万円、排水場の施設整備に2億 938万円、さらに公共下水道の拡充整備に11億 9,041万円を計上しました。

また、交通安全対策ではガードレールや道路反射鏡を設置するほか、自転車者の増加に対処し、バイコロジー運動の一環として4か所の自転車置場を設置する事業が新たに予算化されました。

区では、「町にみどりを取り戻そう」というスローガンのもとに、積極的に緑化対策をすすめています。公園や学校等の区内施設の植樹をはじめ、苗木の無料配布や栽培委託、さらには緑化思想の普及として植本市や緑の相談コーナーを設け、新たに新婚記念植樹事業が加えられました。

生活環境の整備とともに、公害や大震災から区民を守る問題にも積極的に取り組んでいます。公害対策に3,049万円を組み、環境整備資金の貸付けや公害測定器具の購入などにあてられます。防災対策としては、防火用貯水槽の設置、備蓄倉庫の建設、新規事業として防災用三角バケツの配布など1億 5,232万円の予算が計上されています。

〔青少年の健全育成のために〕

次代を担う青少年の健全な育成を図るために、本年度も新規事業を含め、積極的な予算を編成しました。

学校教育では、経済的に恵まれない児童、生徒の就学援助に5億 7,708万円、特殊学級2学級新設のために279万円を計上しました。施設の面では、新増築として小学校6校45教室6億 2,169万円、中学校5校46教室6億 3,687万円を、改築として小学校14校94教室12億 2,442万円、中学校10校88教室11億 6,652万円を計上しました。

そのほか、特別教室・防音設備・体育館・プールの建設など明日の社会をつくる子どもたちのために、多額の予算が組まれています。また、移動教室・林間学校の利用のため新たに山中湖に校外施設が建設されます。この予算が5億32万円です。

社会教育・社会体育関係では、特殊学級卒業者の社会教育の場として「あだち学級」を開設します。さらに青

少年の体育向上を推進するために総合体育館建設準備に着手します。このほか、青年館増築に 823万円などの予算が組まれました。

幼児教育では、幼稚園児の保護者の負担軽減など幼稚園教育の振興のために3億6,103万円を予算化しました。

〔社会福祉の充実のために〕

健康で楽しい暮らしはみんなの願いです。すべての人が明るい生活をおくれるようにと本年度も多額な予算が組まれています。

老人の方には医療費の助成や老人クラブの指導助成、さらに70歳以上のひとり暮らしの方に無料入浴券の配布65歳以上のねたきりの方には福祉手当と見舞品の支給や巡回入浴サービス、65歳以上のひとり暮らしの方には福祉電話の設置などきめこまかい対策が行なわれます。

心身障害者(児)の対策では、更生医療や補装具の給付、重度心身障害者(児)の方へ見舞品の支給などが計上されています。また、新規事業として体育祭や福祉バスの設置も予算化されました。

児童福祉関係では、保育園児に牛乳やおやつを支給するなど保育園の運営に3億753万円、学童保育所の運営に1,398万円などがあります。

福祉施設の関係では、保育の充実を図るために、新たに保育園4園を建設し、2園を増設します。また、千住東地区に老人館(児童館併設)、本木東地区に児童館(保育園併設)を建設中です。

〔その他〕

消費者にとって、何よりも気かりなのは物価や商品の品質および安全性に関する情報でしょう。そのような情報を提供するための施設として消費者センターが開設されました。また、消費者活動の中心となるべきグループの育成、情報収集のためのテレファックスの設置など消費者対策として 3,256万円組まれました。そのほか、ろうあ者の方に、手話による「区のお知らせ」ビデオ広報の事業、出張所に呼び出しベルや老眼鏡の設置など、より充実した区民サービスを行なうための予算が組まれています。

特別会計

■国民健康保険特別会計……………60億 4,931万円

国保に加入している方が対象になっています。

○歳入 保険料、国からの負担金・補助金、都からの交付金などがおもな歳入となります。

○歳出 お医者さんにかかった時などに支払う療養給付費、赤ちゃんと生まれた時の助産費(1件あたり2万円)、育児手当・葬祭費(1件あたり1万円)などの保険給付費がおもなものです。そのほか、無料健康相談や健康家庭の表

彰を行なう費用などがあります

歳入		
国庫支出金	54.7%	都支出金 24.1% その他 21.2%

歳出		
保険給付費	93.3%	その他 6.7%

■用地特別会計……………3億50万円

学校、保育園などの公共施設の建設用地を早く、安く確保するための会計です。歳入の内訳は、財産収入2億 9,999万円、繰越金1,000円、諸収入50万円となっています。

心身障害者のための福祉

社会がめまぐるしく変化する中で、交通事故や公害などの問題が増えつづけています。このような状況にあって、心身障害の方々の生活環境は必ずしも恵まれたものとはなっていません。このため、都や区では少しでも心身障害の方々の生活を守ろうと努力しています。そこで、本号では、現在行なわれている心身障害者(児)福祉施策のあらましについて特集を組んでみました。



心身障害児レクリエーション(むさしの村)

医療と補装具

◆更生医療の給付

身体障害者の職業能力を増進し、あるいは、日常生活の便宜を増すために障害の程度を軽くしたり、取り除いたり、あるいは、障害の進行を防ぐ医療の給付です。

本人または扶養親族の方に一定以上の所得がある場合には費用を徴収することになっています。

申請は、福祉事務所ですが、心身障害者福祉センターの判定が必要です。

◆育成医療

肢体不自由・視覚・聴覚・平衡機能・音声・言語などの障害および先天性心臓疾患・先天性内臓疾患のため、手術を必要とする18歳未満の児童で、比較的短期間で治療効果のある方に、指定の保健所で医療の給付を行なっています。所得により費用の徴収があります。

◆難病にかかっている方の療養の給付

いわゆる難病といわれ、まだ原因も治療法も明確にされていない病気にかかっている方に対して、医療費の助成の給付です。

◆医療費の助成制度

心身障害の方に、医療費の一部を助成する制度が発足しました。この制度では、「身体障害者手帳」1・2級または「愛の手帳」1・2度の方が、「健康保険証」と「心身障害者医療費受給者証」を一緒に、指定の病院・診療所にみせれば、保険の自己負担分が助成されます。また、更生医療・育成医療の徴収金も助成の対象になります。

なお、所得制限などがありますのでくわしいことは、区役所医療係にご相談

◆愛の手帳

児童相談所、心身障害者福祉センターまたは精神科医師によって精神薄弱と判定された方に交付されます。交付は、18歳未満…児童相談所、18歳以上…心身障害者福祉センターです。

◆身体障害者手帳

上肢・下肢・体幹・目・耳・言語・心臓・じん臓・呼吸器などに障害がある方に交付されます。交付は福祉事務所です。

手帳の交付

◆補装具の交付と修理

身体障害者手帳の交付を受けた方を対象に、次の補装具の交付と修理を行います。

補聴器・義肢・装具・車いす・盲人安全杖・その他
手続きは、もよりの福祉事務所へ。
はじめて申請するときは、心身障害者福祉センターの判定が必要です。

手当と年金

心身障害の方を対象に、各種の手当や年金の制度があります。

■重度心身障害者(児)手当

心身に特に重度の障害があるため常時、複雑な介護を必要とする方に支給されます。区役所介護係へ。

■特別児童扶養手当

心身に重度の障害があるため、常時複雑な介護を必要とするか、廃疾の状態にある20歳未満の児童を育てている方に支給されます。手続きは区役所児童手当係へ。

■特別福祉手当

特別児童扶養手当を受けている方で、重度の精神薄弱と身体障害が重複している方に、9月から支給されます。年齢制限はなく、所得制限があります。区役所児童手当係へ。

■児童手当(障害児手当)

年齢20歳未満で、愛の手帳1～3度の精神薄弱児、身体障害者手帳1～2級の障害児、脳性マヒ、進行性筋萎縮症の児童が対象です。区役所児童手当係へ。

■心身障害者福祉手当

■心身障害児

レクリエーション

自然に親しむ機会の少ない心身障害児を招待し、楽しい1日をすごしていただくものです。今年は、8月8・9日の2回に分けて、バスで埼玉県加須市の「むさしの村」へ行きました。

各種の施設

区内には、からだの不自由な方や、ちえおくれの方のためのいろいろな施設があります。機能回復のための更生施設・療養施設、しごとにつくための職業訓練校・授産施設などがあります。
くわしくは、もよりの福祉事務所へご相談ください。

もよおしもの

■心身障害者(児)体育祭

心身障害の方の健全化と体育の向上を目的として、秋に運動会を開催します。いろいろな楽しい競技種目があります。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

■ろうあ者向け巡回映画会

都では、ろうあ者向け巡回映画を行なっています。今年は8月11日、東部区民福祉センターで、「忍ぶ川」を上映しました。くわしくは、東京都映画協会(212-6801)へおたずねください。

■東京マリン招待

昭和47年から、年1回、心身障害の児童を東京マリンが招待し、一日を楽しくすごしていただくものです。

心身障害の方のために

区と都では、心身障害の方のための施策として、各種の事業を行なっています。

■ホームヘルパー

心身障害の方の介護や相談・助言その他家事の援助に関するサービスを行ないます。くわしくは福祉事務所へご相談ください。

■日常生活用具と設備改善費の給付

重度の心身障害の方に、浴槽やその他の日常生活用具や、浴場と便所の改善費を給付します。福祉事務所へ給付券を受けてください。

■都営交通無料バス

身体障害者手帳・愛の手帳の交付を受けている方は、都営交通機関の無料バスが受けられます。障害者の介護人は5割の介護割引があります。手続きは、福祉事務所へ。

■交通機関の割引

国鉄・民営バスを利用するとき、障害の程度により3割～5割の割引の制度があります。くわしくは、福祉事務所へご相談ください。

■都営住宅の優遇抽選

都営住宅のうち、心身障害者がいる世帯向けとして、一定のわくを設け、

関係機関

■福祉事務所

足立 千住柳町12-5 888-3141
中部 関原2-10-10 889-1481
分室 竹の塚2-25-17 883-6800
東部 東綾瀬1-5-17 605-7105
西部 鹿沼2-24-2 897-5011

■区民福祉センター

東部 東綾瀬1-5-17 605-7101
中部 関原2-10-10 889-1484
西部 鹿沼2-24-2 897-5016
千住 千住元町34-1 882-2765

■保健所

足立 中央本町1-5-3 840-5141
千住 千住仲町76 888-4277

児童相談所

台東区松が谷 1-4-2 842-3541

職業安定所 東綾瀬1-1 620-3381

社会保険事務所 千住河原町1 881-1221

心身障害者福祉センター 新宿区戸山町43 203-6141

足立福祉作業所 東綾瀬1-26-2 606-6186

一般募集に比べ、有利な募集および入居の取扱を行なっています。相談は都住宅局管理部募集課(431-7401)

■テレビ受信料の減免

心身障害者のいる家庭で、一定の要件を満たす場合、全額または半額の免除があります。福祉事務所が証明をもらいNHKの営業所または集金人に提出してください。

■見舞品の贈呈

重度の心身障害の方とその家族の労苦をねぎらうため、区では、年末に見舞品をお送りする予定です。

■足立福祉作業所

就職の困難な方に、生活指導を行ないながら作業ができる場所と仕事を提供し、自立を手助けするための施設です。くわしくは、直接、作業所へ申込んでください。

■ビデオ広報・声のお知らせ

声のお知らせは、目の不自由な方に区政のあらましを、テープでお知らせするもので、区民福祉センターで聞けます。ビデオ広報は、ろうあの方のための広報で、区政のニュースを手話でビデオにとり、東部区民福祉センターで、第4日曜に放映します。